

市報

しぶし

Shibushi city public relations

2026

10

No.250

夜空に咲く
1万の感動



P.4 つながりが生み出す まちの未来

今月は…

韓国料理のお店

韓国スタンド PONPON

おすすめは？ オードブル



韓国料理といえばこれ、といった定番メニューを詰め込んだボリューム満点のオードブル。友人や家族との食事はもちろん、忘年会や新年会などのイベントにもおすすめです。彩り豊かな料理の数々は、子どもから大人までみんなで楽しめる内容となっています。

韓国スタンド PONPON からのメッセージ

店内には楽しい笑い声があふれ、おいしい料理とともに心温まる時間を過ごせます。日々の暮らしで疲れた体も、帰る頃には自然と笑顔になれるお店です。最近はお弁当の販売も始め、部活動の試合や地域の集まりなどでも気軽に利用できます。ぜひ一度、PONPON の魅力を味わってみてください。

424
FAN FUN
FAIR



▲ ヤンニョムチキンやハニーマスタードなど、さまざまな味のチキンを濃厚チーズにディップして食べます。おいしくて止まらないこと間違いなし！



▲ 店内の様子です。また公式 LINE を開設したことで、ご注文やご予約が以前より便利になりました。ぜひご活用ください。

韓国スタンド PONPON

〈住所〉 志布志町志布志 3 丁目 22 - 32

〈電話番号〉 080-3392-2254

〈営業時間〉

16:00 ~ 21:30

ラストオーダー 21:00

(定休日) 日曜日

▼Instagram



今月のプレゼント

韓国スタンド PONPON で使える
お食事券 1,000 円分

10 名様分

詳しくは、36 ページをご覧ください。

市公式 LINE アカウントからも
応募ができるようになりました！

毎月、広報紙発行日の 19 時に、読者プレゼントの情報と応募フォームを配信。メニューにある「プレゼント」からも応募できます。

志布志市公式 LINE アカウント
にぜひ登録を！



- 02 424 FAN FUN FAIR
- 04 つながりが生み出す まちの未来
- 10 2026 志布志みなとまつり
- 11 まちの話題
- 14 「また、行こうね」 ともに創る 仲間との日常
- 18 志布志市の子どもたちの「学力」について
- 20 めくると、いつだって 新たな出会い
- 26 お知らせ・募集
- 31 親子健康カレンダー 日曜・祝日当番医
- 34 キラリ青春 大きくなあれ
- 35 市民のこえ 市長コラム
- 37 うぶごえ おくやみ

【今月の表紙】2026 志布志みなとまつり

9月11日と12日、2026 志布志みなとまつりが開催されました。11日は、前夜祭として八坂神社においておぎおんさあ祭りが開催され、12日の本祭は、「さんふらわあクルージング」や花火大会会場では、ステージなど、約4万9千人の来場者で盛り上がりを見せました。

もういっちょ！

まちの話題



9/16 鹿児島弁の本を寄贈

志布志ライオンズクラブは、子どもたちに鹿児島弁をもっと知ってもらうことを目的として、市内の小・中学校へ鹿児島弁の本21冊が寄贈されました。本は各学校の図書室に置き、郷土の言葉や文化への理解を深めるために活用されます。

市報しぶし

No.250

2026(令和8)年10月号

発行元 志布志市

編集 総合政策課 DX・広報グループ

〒899-7192 志布志市志布志町志布志二丁目1番1号

TEL 099-472-1111(代) FAX 099-473-2203

E-mail: dxkouhou2@city.shibushi.lg.jp



志布志市公式ホームページ

志布志市のイベントや行政情報
まちの話題「志あふれるトピックス」などを掲載しています。



読者プレゼント

「424 FAN FUN FAIR」

掲載希望店舗

大募集

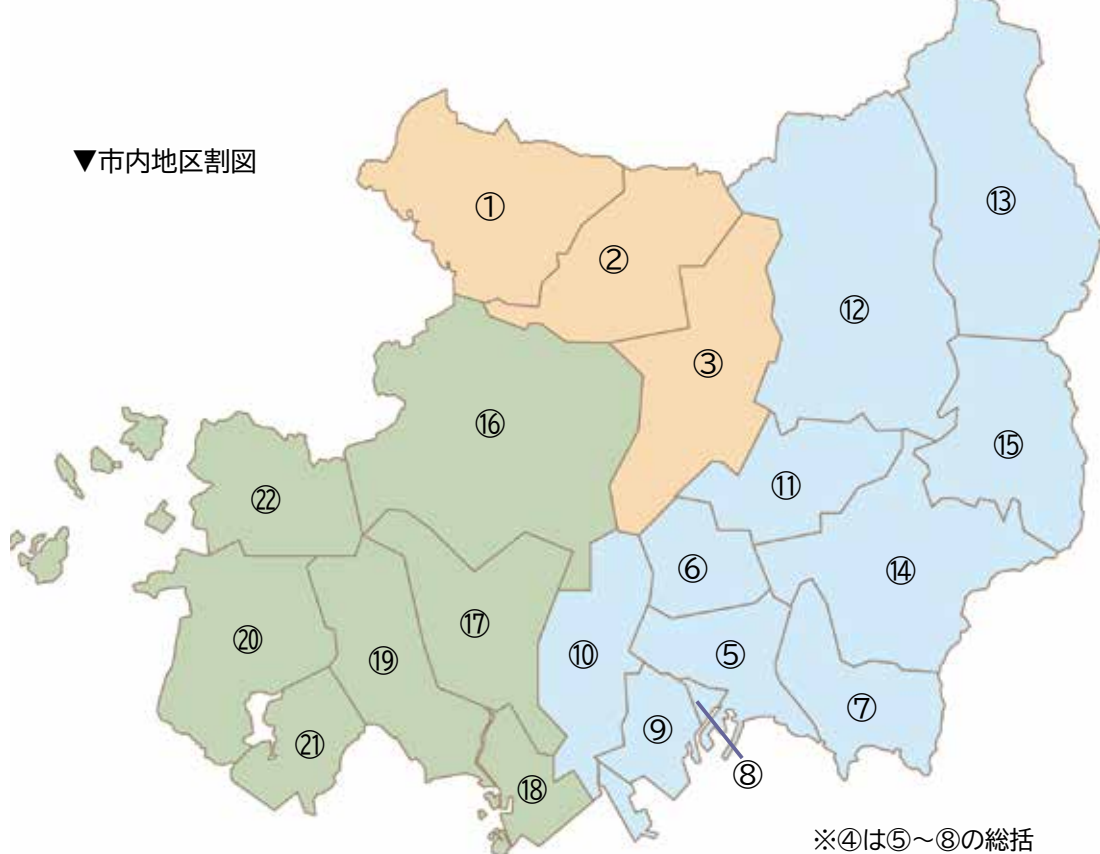
- ▶市内に店舗があれば、どなたでも掲載できます。(原則として、子どもから高齢者まで広く市民が利用できる飲食店、雑貨店、サービスなど)
- ▶情報を広報紙+市公式LINEで配信
- ▶掲載料無料
(読者プレゼントの提供をお願いします)

詳しくは市役所 総合政策課

DX・広報グループ

(TEL 472-1111) まで

▼市内地区割図



※④は⑤～⑧の総括

地域には、暮らしの中で感じるさまざまな困りごとや、「こんな地域にしたい」という思いがあります。「地域コミュニティ協議会」は、そうした地域の思いを大切に、地域のことを地域で考え、地域全体で取り組むための組織です。自治会をはじめ、地域の団体や住民が力を合わせ、防災、福祉、環境、交流など、地域に必要な活動に取り組みます。

それぞれの地域では、地域の特色や課題に合わせたさまざまな活動が行われています。ここからは、各地域コミュニティ協議会の取り組みを番号順にご紹介します。

② 泰野校区コミュニティ協議会

世帯数：541 世帯

会長 村中 洋人

★ 特色ある取り組み

鯉のぼり掲揚、どろんこ大会、ひがんばな・かかしまつり、小学生との食育活動、鬼火焚き、七草祝い、だご祭りなど。

設立して4年を経過しました。施設面では保育園、小学校、中学校や、ふれあいセンター、高齢者福祉施設として、特別養護、養護老人、小規模多機能などがあります。

令和11年4月には町内3つの小学校と中学校が統合して、小中一貫義務教育学校が松山中学校の敷地内に開校予定で、「福祉と教育のまち」を目指していきます。

熱戦のどろんこ大会



① 新橋地区コミュニティ協議会

世帯数：702 世帯

会長 川上 渉

★ 特色ある取り組み

明治時代から続く伝統行事の六月灯をはじめ、だご祭りや七草祝い、鬼火焚き、音楽フェスなど。

松山城の桜をはじめ、秋には彼岸花が咲き誇る自然豊かな地域です。令和7年にオープンした「しんば志おじゃんせ広場」には、ドッグランや公園、大屋根のイベント広場があり、地域の皆さんが集い、交流できる憩いの場となっています。自然と人のつながりを大切に、魅力のある住みよいまちづくりを続けていきます。

迫力のある鬼火焚き



④ 志布志小学校区コミュニティ協議会

世帯数：3,360 世帯

会長 福永 孝

★ 特色ある取り組み

子どもたちによるお釈迦まつりのペットボトル灯籠の作成と展示、マリンスポーツSUP体験など。

東区・帖五区・夏井陣岳区・志布志区の住民や地域の組織、行政が対等なパートナーとして協力し、地域の課題や困りごとについて共通理解して取り組みたいと思っています。地区公民館活動などを通して、世代を超えた交流や地域のつながりを大切にし、住民主体の住みよい地域づくりを目指します。

SUP体験で夏満喫



③ 尾野見コミュニティ協議会

世帯数：535 世帯

会長 大野 洋一

★ 特色ある取り組み

高齢者を対象としたふれあいの集い、イルミネーション、七草祝い、だご祭りなど、今年度から祭りも開催予定。

公民館からコミュニティに呼び名が変更になっても「地域の子どもたちを地域で育てよう」の思いは今も継続され、小学校、校区民による合同運動会は40年を越えています。また、球技大会では、熱中症対策として、小学校6年生の親子で、プレーの合間にかき氷を販売しています。参加された方々に好評です。

成長を祝う七草行事



⑥ 帖五区コミュニティ協議会

世帯数：802 世帯

会長 下山 重治

★ 特色ある取り組み

冬の親子ふれあひ会では、そば打ち、石臼での餅つき体験を行っています。

区民の融和・相互協力を基に福祉・健康増進、青少年の健全育成や高齢者の困りごと対策、環境問題に取り組む明く住みよい地域づくりを目指して活動しています。特に「交流を深めるため」に子ども達から高齢者までのイベントを企画し集い、語らい、親睦の輪を広げています。

力いっぱい餅つき体験



⑤ 東区コミュニティ協議会

世帯数：1768 世帯

会長 野邊 孝蔵

★ 特色ある取り組み

花植えは、地区内15か所の花壇に各地区で分担して約5千本の苗を、植え付けから管理まで行っています。

市街地東部にあり、志布志小・中学校や志布志城跡、旧武家屋敷群、お釈迦まつりで知られる宝満寺があります。その中で、その歴史や誇りを大切にしなが、心豊かで安心して暮らせる地域づくりに努めています。花いっぱい運動やグラウンドゴルフ大会、体育大会、ふれあいの集い、イルミネーションなどの行事を行っています。

体育大会で一致団結



⑧ 志布志区コミュニティ協議会

世帯数：610 世帯

会長 山裾 信博

★ 特色ある取り組み

歴史のまちづくりや健幸教室、サロン事業、イルミネーション事業などを通して、活気あふれる地域づくりを進めています。

「千軒街」と呼ばれた市街地には、今も各家に角地蔵が残されています。鬼門除けや火の用心として、300年以上にわたり大切にされ、今も地域の皆さんが花を供えています。志布志区では、地蔵まつりなどを通して歴史を大切にしながら、志布志小学校区コミュニティ協議会の一員として、青少年野外活動など新しい活動にも取り組んでいます。

地域を照らす竹灯籠



⑦ 夏井陣岳区コミュニティ協議会

世帯数：180 世帯

会長 又木 隆

★ 特色ある取り組み

昨年のクリスマス会では、マジックショーに感激して、食事しながらのビンゴゲームで楽しい時間を過ごしました。

本市南東部に位置し、宮崎県串間市に隣接しています。グラウンドゴルフ大会や小・中学生と一人暮らし高齢者との交流会、春と秋の花植え、弁天祭り、見守り員の集いなどを行っています。少子高齢化が進む中、地域で支え合い、交流を深めながら住みよい地域づくりを目指しています。

クリスマス会で交流



⑩ 安楽おおくす協議会

世帯数：1,614 世帯

会長 武石 裕二

★ 特色ある取り組み

合同七草祝、山宮神社・安楽神社の春祭り、運動会、グラウンドゴルフやミニバレー大会、安楽小との交流事業など。

当協議会では「語り継ごう、引き継ごう、安全・安心でみんなが楽しい安楽地域」を目標に掲げ、地域のさまざまな人や組織が知恵と力を結集し連携を深めながら自主的・主体的な地域づくりを進めています。さまざまな行事の中でも特に「正月踊り（手拍子）」は県指定文化財にもなっています。

伝統の春祭り



⑨ 香月校区しおかぜ協議会

世帯数：2,534 世帯

会長 竹之内 宏史

★ 特色ある取り組み

小学校と地域が一体となった文化祭、石臼での親子もちつき大会、七草祝いなど校区独自の取り組みを行っています。

旧香月校区公民館を母体とし、令和6年5月11日に設立した協議会です。市の市街地部とその周辺に位置し「若者でにぎわい、みんなが住み続けられる香月地区」をテーマに、郷土の将来を担う子どもたちに夢を描かせ心に残してもらうため、また人と人との繋がりを育むため、地域との交流を中心に活動を行っています。

親子で餅つき大会



⑫ 田之浦校区コミュニティ協議会

世帯数：211 世帯

会長 井久保 修二

★ 特色ある取り組み

2月のダゴ祭り、山宮神社夏祭り、ふれあいコンサート、11月の夜神楽（隔年）、12月のちえ袋の集いなど。

田之浦校区も他地区と同様に、少子高齢化の中で人口の自然減少が進んでいます。その中で、田之浦独自の活動に校区全体で取り組んでおり、特に力を入れているのが伝統文化芸能の存続です。後継者不足の中、何とか継承を続けており、子ども神楽の伝承においては、校区の主な行事であるダゴ祭りや夏祭り、夜神楽などで頑張っています。

歴史ある子ども神楽



⑪ 森山校区コミュニティ協議会

世帯数：153 世帯

会長 柴 昭一郎

★ 特色ある取り組み

皆が集い語り合う木陰サロンで地域内外の皆さん方の交流が図られています。

森山校区入口の花壇が皆さまを温かく迎えます。保育園に接続する「森山ビューが丘公園」はふるさとづくり委員会が桜のオーナー制度により整備した公園で地域資源の一つです。住民同士が交流する機会が少なくなつた昨今地域資源を活用して人と人とのつながりを大切にした笑顔とあいさついっぱい地域づくりを進め、地域の習慣も継承します。

サロン憩いの場



⑭ 潤ヶ野校区コミュニティ協議会

世帯数：276 世帯

会長 新地 寿

★ 特色ある取り組み

小学校合同運動会、ゴルフ大会、グラウンドゴルフ大会、敬老会クリスマスイルミネーション、七草祝、自慢市&文化祭など。

「潤いと活力に満ちた結いの潤ヶ野」をテーマに、子ども園、小学校、長寿会などと共に地域の活性化に取り組んでいます。中でも「ふるさと自慢市&文化祭」は、来場者数500人を超える一大イベントです。子どもたちの舞台発表、地元バンド演奏、作品展示、名物手作り郷土料理などで笑顔いっぱいの大盛り上がり的一天です。

地域彩る文化祭



⑬ 四浦校区公民館

世帯数：18 世帯

会長 藤山 忠

★ 特色ある取り組み

羽黒神社の景観整備やグラウンドゴルフ、サロン活動を通して、住民が楽しく交流できるまちづくりを進めています。

毎月のグラウンドゴルフやサロン活動を通して住民同士の交流を深め、支え合いながら暮らしています。地域には洞窟に覆われた神秘的な社殿を持つ「羽黒神社」があり、地域の大切な財産として守り続けています。自然と歴史が調和する地域の魅力を、次の世代へつないでいきたいと考えています。

歴史ある羽黒神社



⑬ 伊崎田校区コミュニティ協議会

世帯数：793 世帯

会長 桑迫 悟

と伊崎田学園が協働で取り組んでいます。

★ 特色ある取り組み

伊崎田相撲・伊崎田和紙・神舞の継承に地域（保存会含む）

広大な面積を有し29の自治会で構成されています。将来像に「息づく伝統・自然・人々の思いつなげる未来の伊崎田」を掲げ、明治時代から続いている伊崎田相撲など、伝統文化の継承に取り組んでいます。

また、奥座敷とも呼ばれる静かな場所に佇む白鳥神社は、パワースポットとして親しまれています。

楽しいモルック大会



⑭ 八野地区ふるさと協議会

世帯数：92 世帯

会長 見野 初美

し交流の輪を広げ、活気ある地域づくりに取り組んでいます。

★ 特色ある取り組み

そばまつりや吹き矢体験交流会、八野ふるさと夏祭りを開催

令和5年度から「自然豊かで楽しく生きる八野」を将来像に掲げ、交流促進や環境保全、防災・防犯活動、SNSによる情報発信に取り組んでいます。特に「復活八野ふるさと夏まつり」は、かき氷・肉のふるまい、打ち上げ花火などを中心に、市内外から多くの来場者が訪れる地域の大イベントとして盛大に開催しています。

活気あふれる夏祭り



⑮ 通山校区コミュニティ協議会

世帯数：1,130 世帯

会長 野村 不二生

拝賀式、防災フェスタ、七草祝、コスモス種撒きなど。

★ 特色ある取り組み

松林再生、ウミガメ保護、海岸清掃、ラジオ体操大会、新年

志布志湾を望み、後背部に野井倉開田を擁する地域です。飛砂防備保安林としての松林の整備や、学校美化活動。ウミガメ保護監視活動でカメの放流など自然体験学習を提供しています。土曜体験広場の開催やグラウンドゴルフ大会、健康維持活動や防災フェスタなど各種団体と連携し「誰もが活き活きと住み暮らせるまち通山」を将来像に掲げています。

松林再生自然体験学習



⑯ 有明校区コミュニティ協議会

世帯数：864 世帯

会長 森重 晃一

つり、こどもまつり、ありあけ魂マルシェなど。

★ 特色ある取り組み

こども体験活動（こどもの遊び場）、祝敬老ふれあい元氣まつり、こどもまつり、ありあけ魂マルシェなど。

「ひとと、ものと、地域にやさしい有明校区」「人のつながりを強くし絆を深める地域づくりを目指して」を基本テーマに活動しています。地域では、小学校近くの交差点に常設の広報掲示板を設置して意識の高揚に努めています。助け合い支え合う意識とお互いを気にかける心で、校区民の交流を進めています。

子どもが主役の祭り



⑳ 野神校区ふれあい協議会

世帯数：725 世帯

会長 萩本 昌一郎

★ 特色ある取り組み

ひまわりまつりや焼酎づくり、ふれあいまつりを開催し、地域の魅力発信と交流促進に取り組んでいます。

野神校区では、焼酎づくりやひまわりまつり、ひまわり油の製作、ふれあいまつりなど、地域の特色を生かした活動を展開しています。『地域の絆で支え合い 活気あふれる野神のさとであり続けよう』を合言葉に、子どもから高齢者までが交流し、笑顔あふれる元気な地域づくりを進めています。

ふれあい祭りで交流



㉑ 蓬原校区みんなの協議会

世帯数：606 世帯

会長 原田 文昭

★ 特色ある取り組み

小学校との合同運動会・球技大会・体験広場・ふいやしき公園の管理・熊野神社祭事など。

蓬原校区では、「となり近所お互いさま」を合言葉に、みんなで元気に楽しく支え合いながら、次代を担う子どもたちの育成や民俗芸能の伝承に取り組み、平和で豊かな明るい郷土づくりを目指しています。小学校との合同運動会では、子どもたちが地区に伝わる棒踊りを披露し、伝統文化の継承に努めています。

みんなの合同運動会



㉒ 山重校区コミュニティ協議会

世帯数：379 世帯

会長 若松 光正

★ 特色ある取り組み

グラウンドゴルフ大会、地域探訪歩こう会、田植え・稲刈り、高齢者見守り手作り弁当配布、困りごとお助け隊など。

笑顔あふれる仲間とともに、生まれてよかった、住んでよかったと思える「志」あふれる地域づくりを目指しています。グラウンドゴルフ大会や小学生の田植え体験、高齢者への手作り弁当配布、お助け隊による生活支援など、思いやりと活気に満ちたふるさとづくりに取り組んでいます。

田植え体験に夢中



㉓ 原田校区コミュニティ協議会

世帯数：435 世帯

会長 小野 四男

★ 特色ある取り組み

米作り、合同運動会（鯉のぼり掲揚）、餅つき大会、交通安全看板設置、秋祭り、9人制バレーボール大会など

小学校と連携し、高齢者や子どもたちの顔が見える活動を行っています。高齢者の集いでは、小学生と竹鉄砲や葉っぱで作った手裏剣、紙ヒコーキ、ビー玉、お手玉を使った昔遊びをして、交流を深めています。また、和太鼓チームの支援を行いながら、地域の伝統と文化を大切にする活動を行っています。

世代を超えた昔遊び





①

2026志布志みなとまつり



- ① 会場写真（本部より撮影）
- ② おぎおんさあ祭り 子どもみこし
- ③ さんふらわあファミリークルージング
- ④ 花火を楽しみにしているご家族
- ⑤ 友達とみなとまつりを楽しんでいる写真



③



②



⑤



④



▲志布志中学校



▲表敬訪問（写真 上：志布志中 下：宇都中）



▲宇都中学校



祝

2校そろって金賞の快挙！（志布志中、宇都中）

8月11日に沖縄県で開催された「第22回南九州小編成吹奏楽コンテスト」において、志布志中学校が金賞と最優秀賞グランプリを、宇都中学校が金賞を受賞し、市長に報告しました。また、志布志中3年の梅木愛ノ介^{あいのすけ}さんは、きらめく演奏で聴衆を魅了したことを評価され、「きらめき賞」を受賞しました。志布志中学校吹奏楽部の部長、馬原萌綾^{もあ}さんは「目標としていた結果を得ることができてうれしいです」と喜びを語り、宇都中学校吹奏楽部の部長、福重麗羽^{うるは}さんは「チームワークや周りの支えのおかげで成し遂げることができました」と振り返りました。



祝 4部門を制し、県共に出場！

9月14日、曾於地区秋季畜産共進会が開催され、本市から20頭の肉用牛が出品されました。審査の結果、若雌1区で安樂達也さんの「さくら」、若雌2区で徳重義種畜場の「もえ」、父系群区で徳重義種畜場の「きよこ1」、成雌区で持田健太さんの「のぼな」が、それぞれ最優秀賞1席に輝きました。

会場では、出品牛の体積や品位、発育状況などが総合的に審査され、本市の肉用牛の高い飼養管理技術が評価されました。また、地区代表として、10月3日に開催される県畜産共進会に出場しました。



8/27 被災者支援を見据えた実践訓練

災害ボランティアセンター設置・運用訓練が尚志館高等学校で行われました。この訓練は、市社会福祉協議会や市ボランティア連絡協議会などが中心となり、被災家屋や避難所への支援活動を想定して実施されたものです。参加者は受付やニーズの聞き取り、ボランティア派遣など実際のセンター運営の流れを体験し、被災者への心の支援についても学びました。尚志館高校看護学科専門課程1年生の池田裕貴^{ゆうき}さんは「役割分担が明確で組織的に運営されていることに驚いた。被災された方も安心できると感じた」と話しました。



8/21 「人権の花運動」 中間観察会

田之浦小学校で「人権の花運動」の中間観察会が行われ、児童たちは大切に育ててきたひまわりの開花を喜び、成長を見守りながら、命の大切さや思いやりの心について学び、人権への理解を深めていました。



8/20 熱中症対策グッズ寄贈

(株) SARAYA より、清掃センターへ熱中症対策としてしおまる 50 袋とノマナイトウォーター 75 本をいただきました。作業員一同、しっかり塩分補給をして安全な作業に努めます。



祝 全国の舞台で躍動

8 月 22 日・23 日に和歌山県で開催された「第 71 回日本泳法大会和歌山大会」で、あめんぼうくらぶ水泳スポーツ少年団の下野愛瑠さん（通山小 5 年）が泳法ジュニアクラス女子の部で 2 位に輝きました。



8/21 令和 8 年度第 1 回地域同期会

第 1 回地域同期会が開催され、6 事業所 11 人と大妻女子大学学生 3 人が参加し、「マインドフルネス」について学びました。カフェタイムなどの試みなどにより、同年代の参加者同士の交流が深まりました。



8/29 ダグリ岬で夏を満喫！

ダグリサマーフェスがダグリ岬海水浴場で開催されました。会場では、砂中宝探し、ビーチフラッグ、抽選会など多くのイベントが実施され、フィナーレには花火が打ち上がり、会場はにぎわいをみせました。



8/22 志布志の選手、トランポリンで健闘

宮崎県小林市でトランポリン競技選手権大会が開催され、竹岡遼世さん（香月小出身・中学 2 年）は A クラス男子 4 位入賞、初出場の柿元勇之介さん（伊崎田小 4 年）は D クラス男子 10 位と健闘しました。



9/8 9月6日は「黒の日」

ナンチクグループより、本市の小中学校にかごしま黒豚 114 kgが無償提供されました。園田のんさん（尾野見小1年）は「お肉がやわかくて、ごはんにかけて食べたらおいしかったです」と笑顔で話しました。



◀右…水谷さん 中央…松尾さん

9/20 九州の舞台で健闘

鹿児島県選抜大会で上位入賞した選手が出場できる九電杯全九州わんぱく相撲大会が福岡県で開催され、伊崎田相撲クラブから松尾瞭佑（伊崎田小2年）さんと水谷翠来（野神小2年）さんが出場しました。



9/25 子どもたちへ学びの贈り物

映画監督の伊地知拓郎氏と女優・映画プロデューサーの小川夏果氏より、市立悠志学園に電子ピアノ1台と本43冊が寄贈されました。子どもたちの学びと感性を育むために活用されます。



8/29 早期事業化へ一致団結

都城志布志道路と東九州自動車道を結ぶ、曾於志布志道路・都城末吉道路の建設促進合同決起大会が曾於市で開催されました。地元住民ら745人が参加し、早期事業化に向けて機運を高めていました。



◀県短生と一緒に給食（泰野小）

9/18 給食で楽しむ志布志のお茶

鹿児島県立短期大学お茶育研究会が考案した「てん茶キッシュ」が学校給食に登場しました。子どもたちは地元特産のお茶の香りと味わいを楽しみながら、お茶への理解を深めていました。



9/25 20年続く奉仕活動

鹿児島県宅地建物取引業協会大隅支部所属の10人が環境保全活動として志布志運動公園周辺道路の清掃活動を行いました。この活動は、今年で20回目。落葉やごみを回収し、周辺の美化に貢献されました。



「また、行こうね」

ともに創る 仲間との日常



いつまでも自分らしく地域で暮らすためには、どうすればいい？
今回は、この答えを探しに、地域の人たちが楽しく交流している市内の高齢者学級を取材しました。

上段の写真は香月学級 下段の写真は伊崎田学級

学びと交流が広がる 高齢者学級

高齢者学級は、日々移り変わる社会の変化に対応するため、新たな知識や生活技術を学習するとともに、仲間づくりや異なる世代との交流を通して、豊かで生きがいのある人生を送ることを目的とした連続講座です。

学級生の皆さんは、歴史、文化、経済、産業、健康、福祉、環境、消費、防災など幅広い分野について講話や実技で学び、ニユースポーツや健康体操、研修視察などで体を動かし、楽しく語らえる仲間づくりに励んでいます。

参加者は増加傾向に

令和7年度に学級リニユールを実施し、現在は14学級となっています。地域ごとの内訳としては、

■松山地域…5学級

(新橋・泰野・尾野見・健康づくり教室・やつちく城山大学)

■志布志地域…6学級

(志布志・香月・安楽・森山・田之浦・潤ヶ野)

■有明地域…3学級

(伊崎田・有明・川西)
となり、市内各地域で高齢者学級が展開されている状況です。

気になってきた！高齢者学級



対 象 者

市内在住の 60 歳以上の方であれば、誰でも参加できます！

教養、健康、趣味など、仲間づくり・生きがいを一緒に楽しみませんか？

学 級 費

年間学級費：一律 1,000 円

※ その他、実費がかかる場合があります。

主な活動内容

健康づくり、趣味づくり、仲間づくり、
軽体操、出前講座、研修視察など



▲ボッチャを楽しむ泰野学級の様子

開 催 期 間

毎年 5 月から 12 月の期間で、計 10 回程度開催します。

年度途中からの参加も受け付けていますので、参加してみたい方はまずご連絡ください。

■各学級の申込・連絡先

【松山地域】

- 新橋学級・健康づくり教室・やっちく城山大学
松教育分室 TEL 487-2111（内線 263）
- 泰野学級 泰野地区公民館 TEL 487-8154
- 尾野見学級 尾野見地区公民館 TEL 487-8776

【志布志地域】

- 志布志学級 志布志地区公民館 TEL 472-2601
- 香月学級 香月地区公民館 TEL 473-0321
- 安楽学級 安楽地区公民館 TEL 472-3627
- 森山学級・田之浦学級・潤ヶ野学級
志生涯学習課 社会教育グループ
TEL 472-1111（内線 336）

【有明地域】

- 伊崎田学級 伊崎田地区公民館 TEL 474-1510
- 有明学級 有明地区公民館 TEL 474-1111
- 川西学級 川西地区公民館 TEL 475-1107

特筆すべきは、「新規加入者数」です。
左の表は令和 7 年度、8 年度の参加状況です。2 年連続で新規加入者は 50 人を超え、参加者全体の数も押し上げています。
今回は、新橋、泰野、香月、伊崎田の高齢者学級の現場を取材しました。

令和 8 年度 参加状況（人）		
地域	参加者	うち新規加入
松山	67	32
志布志	144	15
有明	90	12
合計	301	59

令和 7 年度 参加状況（人）		
地域	参加者	うち新規加入
松山	46	12
志布志	146	25
有明	89	13
合計	281	50



ありのままの自分でいられる 伊崎田学級



9月2日、この日伊崎田地区公民館では、地域の空き家について考える出前講座が開催されていました。学級生からは、所有家屋の今後に関する不安や解体補助に関する質問が相次ぎ、関心の高さがうかがえました。

この日は20人近くが参加し、出前講座のあとは健康体操を実践し、楽しく汗を流していました。

◆ 参加者の声

● 有村 勉さん（学級長）

「開校当初から参加しているが、この学級の雰囲気が好きです。毎回、開催



有村 勉さん

内容が良いので、参加したい気持ちになります。コロナ禍以降、人が集まって交流したり、情報交換する機会が減ったままなので、学びや交流ができる貴重な機会です。」

● 坂中 秀子さん

「地域の皆さんが隣近所同士のような感覚で集います。顔なじみの人もどんどん増えており、私にとってはここなら甘えられると思える場所です。毎回楽しみで、これからも大切にしたいです。」



坂中 秀子さん

いつでも全力 香月学級



(左から) 末満タエ子さん、塩盛玲子さん



(左から) 大峯フヂ子さん、山口千恵子さん、豊留靖子さん

◆ 参加者の声

● 塩盛 玲子さん

● 末満 タエ子さん

9月10日、香月地区公民館では、学校教育や今後の児童減少に関する出前講座が開催され、現在の教育や身近な人口減少について学びを深めていました。学習の後は、モルック、バツゴー、ラダーゲッターと、3種のニュースポーツを楽しんでいました。この日の参加者は24人。学級終了後に、参加者にお話を伺いました。

「香月学級は、学びも遊びも本気で。今日もいい話を聞くことができ、

学びある時間でした。その後のニュー

スポーツも、童心に返って精一杯遊びました。今日は参加者がいつもより少なかったですが、普段は40人近い参加者で大盛り上がりです。家においても、仲間はテレビやリモコンだけですが、ここに来ると多くの仲間と交流できます。いつも来る人が来ないと、心配になるくらい参加者同士のコミュニケーションは活発です。公民館主事の方々のサポートもあり、毎回楽しく参加できています。」

参加者同士、情報交換の貴重な機会ととらえ、各所で会話が弾んでいる様子が見受けられました。

令和7年、8年始動 新橋学級・泰野学級



学級のリニューアルにより、新橋学級は令和7年から、泰野学級は令和8年よりスタートしています。9月3日の泰野学級では、消費生活に関する出前講座後にボッチャを楽しみました。始動1年目の泰野学級生は7人です。この日参加した、山口千恵子さん、大峯フヂ子さん、豊留靖子さんは、「地域の方ばかりで、安心して参加できる場所。来年は倍の14人くらいになると嬉しいです。」と、早くも来年も引き続き参加したいとの意欲を見せていました。

9月14日には、新橋学級にも取材に伺いました。学級始動2年目というところで、昨年に引き続き参加している方々に今年も継続して参加した理由を伺ったところ、「防災やデジタルなど自分ではなかなか身につけられない知識や新たな気付きがあり、充実しています。参加してみても、志布志市に暮らして良かったと感じています。」と活動内容を評価する声が多く聞かれました。周囲の方々にも、参加を勧めているという方も多く、松山地域も今後まだまだ新規参加者が増えるのでは、と期待せずにはいられない取材機会となりました。

志布志市の子どもたちの「学力」について

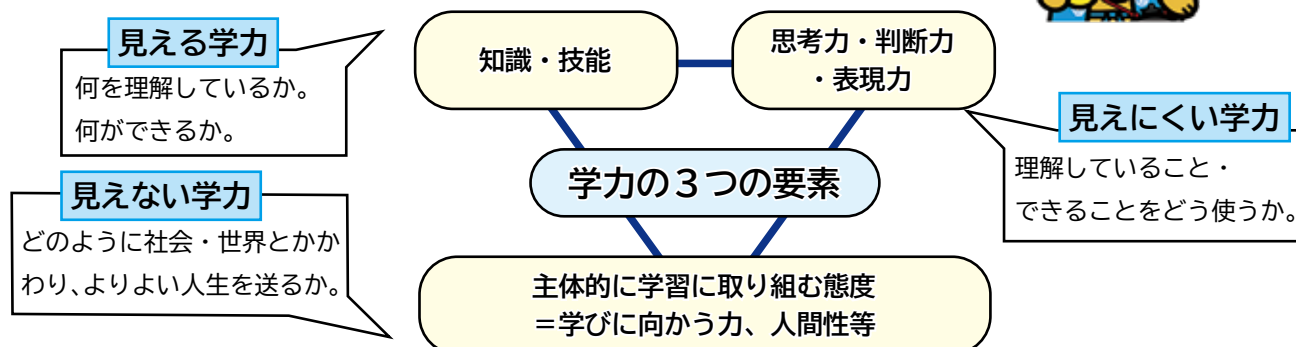
志布志市の子どもたちの学力は、いったい今どのような状況なのでしょう。

今回は、志布志市の子どもたちの「学力」についてまとめてみました。

1 そもそも学力とは、どんな「力」なのでしょう。



「学力」とは、3つの要素を合わせた力のことです。



2 志布志市の子どもたちの「学力・学習状況」はどうなのでしょう。

令和8年4月に行われた全国学力・学習状況調査結果です。(小学6年生、中学3年生対象)

地域や社会をよくするために何かしてみたいと答えた割合

	志布志市	鹿児島県	全国
小学校	82.0%	81.6%	80.1%
中学校	72.2%	75.9%	72.3%

学校の授業時間以外に、普段、読書をしていると答えた割合

	志布志市	鹿児島県	全国
小学校	83.6%	78.9%	73.7%
中学校	63.3%	65.7%	59.3%

特に小学校では、よりよい社会をつくるために行動しようと考えている子どもの割合が高いです。(社会貢献に関する項目)



日常的に読書をしている(教科書や参考書、漫画や雑誌を除く)子どもの割合が高いです。(読書に関する項目)

▼学校をよくするために考えを出し合う姿



▼希望の本を笑顔で受け取る姿



毎日、同じくらいの時刻に寝ていると答えた割合
(就寝時刻について)

	志布志市	鹿児島県	全国
小学校	87.2%	83.7%	82.8%
中学校	76.8%	84.0%	80.5%

毎日、同じくらいの時刻に起きていると答えた割合
(起床時刻について)

	志布志市	鹿児島県	全国
小学校	91.8%	90.7%	90.7%
中学校	91.9%	93.8%	92.4%

志布志市の子どもたちは、睡眠について課題があります。

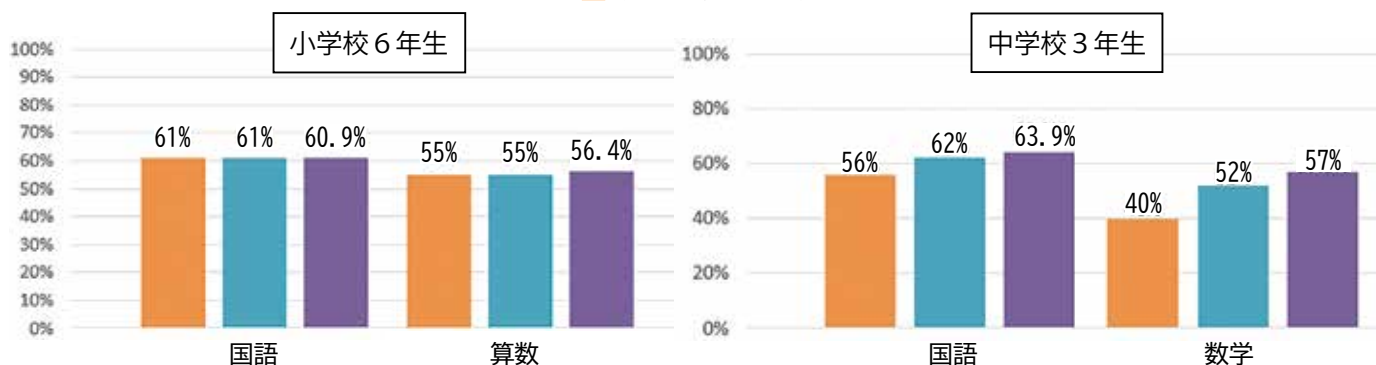
- 中学校では、就寝時刻に関する質問において、県や全国の数値を下回っています。
 - 回答状況から、睡眠時間が安定していない子どもがいることがうかがえます。
- 睡眠時間がずれたり、減ったりすると、ぼんやりした状態になり、イライラしたり、集中力が欠けたりすることが指摘されています。



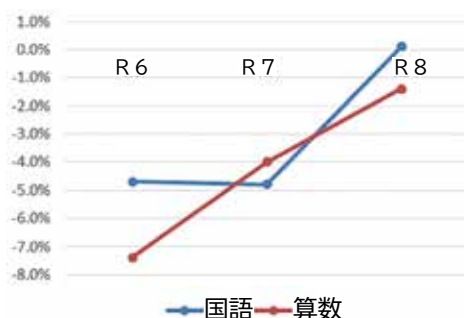
【令和8年度全国学力・学習状況調査より】

平均正答率

市 県 全国



全国との差（令和6年～令和8年）



小学校においては、全国平均と同等の結果となりました。中学校においては、まだまだ伸びしろがある状態です。各学校での取組が着実に結果を出しつつあります。



3 今後へ向けて

「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「学びに向かう力、人間性等」のバランスのとれた学力の育成を図るために、次の取組を大切にします。

- 「楽しくてたまらない授業づくり」を目指し、デジタル教材とアナログ教材のバランスを考慮しながら、子ども一人一人が「できる・分かる」授業づくりを更に進めます。
- 子どもたちのタブレット端末に登録してある学習ソフトを活用し、自分の理解度に応じて家庭でも自ら学ぶことができるようにします。

■問い合わせ先： 志布志市教育委員会 学校教育課 学校教育グループ TEL 472-1111（内線 323）



めくると、いつだって新たな出会い

10月27日から11月9日は「読書週間」

10月27日から11月9日は読書週間です。この全国的な取組は、今年で第80回を迎えます。

さまざまな情報が無数に飛び交い、欲しい情報が短時間で手に入るようになった現代において、「じっくり集中して本と向かい合う」。このような習慣が希薄になってはいませんか。

そのような中で、先ほど、18ページの「全国学力・学習状況調査」の中で興味深い結果がありました。

「学校の授業時間以外に、普段、読書をしていると答えた割合」が本市の小中学生はいずれも全国平均を大幅に上回り、小学生で83・6%、中学生で63・3%と、読書が習慣化している児童生徒が多いことが分かります。

今回は、読書週間の定着に向け、どのような工夫が行われているのか、市内の学校3校（松山中・有明中・志布志小）を訪問し、それぞれの取組取材しました。



■松山中取材から■

多彩な企画で心をつかむ

昼休み時間に松山中学校の図書室を訪問すると、多くの生徒が読書や勉強に取り組んでいました。図書室の室田司書補は「子どもたちに、とにかく読書を楽しんでもらおうと思い、さまざまな企画に挑んでいます。」と話しました。企画の一部を紹介します。



図書みくじ

本を借りると引ける図書みくじ。ちなみに私も引かせてもらい、「吉」がでました。中にはオススメの書籍も記載されています。



よみぐすり

思わず手に取る“本の栄養剤”こと「よみぐすり」。処方量として、「1日10分くらい読みましょう」と遊び心いっぱい。



松中図書室 BINGO

さまざまなジャンルの本を読んでビンゴを目指す。普段読まない新たなジャンルで思わぬ一冊との出会いがあるかも！

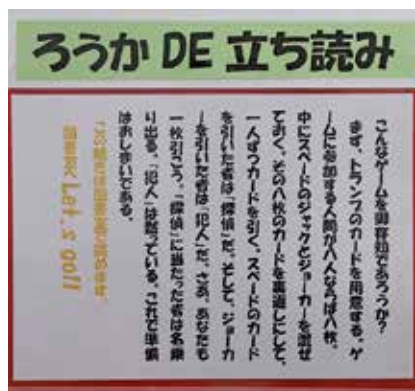


もし、推しが本だったら

推しのアーティストがもしも本だったらこの本かな…。性格や配色にもこだわり、「なるほど」と思わせる組み合わせが完成。



読書の秋



「図書館行こう」を目指して
 有明中取材から

右の写真は図書室入口前で撮影したものです。季節に合わせたオススメ本が紹介されていて、思わず図書室に入って、本をめくってみたくまりました。また、左の写真は廊下に貼られていたものを撮影したものです。



こちらでも思わず立ち止まって読んでしまい、続きが気になってしまいました。廊下の数箇所、同じような掲示があり、それぞれ気になる書籍が紹介されていました。図書室の江川司書補は、「心を豊かにとの思いで、まずは図書室、読書に興味を持ってもらう仕掛けづくりをしています。図書室をカフェ感覚で利用してほしいです。」と、まずは図書室で生徒たちと接する機会を増やすための取組を紹介していただきました。

今年の6月からは生徒だけでなく保護者にも本の貸出を開始しているとのこと、 「子どもと平和学習をしたい」と戦争に関する本の貸出などがあったとのことでした。

毎月23日は親子読書の日です。1日5分だけでも、親子で読書をしたり、本にまつわる会話をしてみたいかがでしょうか。

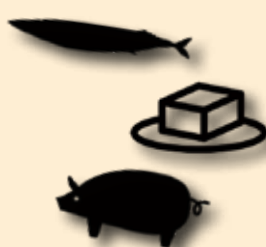
志布志小取材から

「読書」を毎日の習慣に

市立図書館では、パソコンやスマートフォン、タブレットから電子書籍が利用できる「しぶし電子図書館」サービスを令和5年10月から開始しています。貸出、閲覧を含めて毎年1万件以上の利用があるこのサービスですが、全体利用者のうち3割程度は、志布志小の児童が利用しています。

志布志小学校では、登校後の朝8時から15分間の自由時間を活用してタブ

レットで読書する児童が多く、「サービス開始当初から、スキマ時間に自主的に読書をする習慣が身についている」状況とのことでした。「毎月第3・4火曜に15分間設けている読書タイムにタブレットを活用して電子書籍を読む児童が増えていることも利用が多い一因ではないか」とのこと、一人に一台ずつ配備してあるタブレットを効果的に活用している状況がうかがえました。



「読書の秋」、そして「食欲の秋」です。

市立学校給食センターでは、「物語給食」として、教科書や絵本などで登場する料理にヒントを得たメニューを献立に取り入れ、読書と食育、それぞれの教育の充実を図っています。

今回は、読書月間コラボとして、11月に物語給食を3回予定しています。どんな物語が登場し、どんなメニューが提供されるのか？

提供される給食をきっかけに、子どもたちの読書への興味がさらに広がることや、知っている物語にまつわるメニューを食べることで給食をより身近に感じてもらうことが今から楽しみです！

日南・志布志道路工事に伴う迂回路通行について

大隅河川国道事務所では、日南・志布志道路の早期開通を目指して鋭意工事を進めています。

今回、志布志 I C 付近の大迫大道地区および見帰地区において函渠工事を行います。ご理解とご協力をお願いします。工事に伴い、県道 63 号の大原交差点付近の一部区間が通行止めとなりますので、迂回路の通行をお願いします。迂回路を通行される際は、案内看板をご確認のうえ、十分注意して徐行運転をお願いします。

■問い合わせ先：建設課 都市計画グループ TEL 472-1111（内線 465）

【工事全般に関すること】● 国土交通省 九州地方整備局 大隅河川国道事務所 TEL 0994-65-2541

工事（迂回）期間 令和 13 年 3 月まで（予定）



◀ 迂回路地図 ※国土交通省プレスリリースより引用

女性のためのデジタルワーク講座

～仕事に役立つスキルを学んで、新しい一歩を踏み出そう～

開催日 11月19日（木）、12月3日（木）、12月17日（木）、12月24日（木）、令和9年1月7日（木）

時間 午前10時～正午 開催場所 多世代交流施設「こころば」3階コワーキングスペース交流室

対象 市内在住の女性※年齢や就業・無業は問いません 参加方法 会場

定員 15名※応募多数の場合は、求職中や非正規雇用の方を優先します

託児 あり（託児の申込は10月19日（月）正午まで）

PC貸出 あり（PC貸出の申込は10月19日（月）正午まで）

参加費 無料 申込期限 11月6日（金）正午まで

申込方法 右の二次元コードからお申し込みください

主催 志コミュニティ推進課 ダイバーシティ推進グループ

■問い合わせ先：（株）日本の端から日本を元気に Mail shibushi@genkini.co.jp

▼申込はこちら



郵便局長が「集落支援員」として 地域のサポートをします！

集落支援員とは、地域の皆さんの声を聞きながら、暮らしのお手伝いをしたり、地域を元気にする活動をしたりする、まちの「サポーター」のことです。

◆ 集落支援員を委嘱した郵便局長

- ・ 若松 俊二 有明郵便局長
- ・ 田浦 天志 内之倉郵便局長
- ・ 松山 武 松山郵便局長

◆ どんなことをしてくれるの？

- ・ 地域コミュニティのサポート

社会福祉協議会が主催している行事の支援や民生委員・児童委員協議会への参加を通じて、地域の活性化をサポートします。

- ・ 身近な相談窓口

郵便局が行政手続きの案内を行う「つなぎ役」になります。

この取り組みは、住民の皆さんと一緒に育てていくものです。「こんなことで困っている」という小さな声が、より良い地域をつくるヒントになります。

ぜひ、お近くの郵便局にお気軽にご相談ください。



▲委嘱状交付の様子



市移住・交流支援センター Esplanade(エスプラネード)の活動をご紹介します！

学生と一緒に考える、志布志の移住・交流

市移住・交流支援センター「Esplanade（エスプラネード）」では、鹿児島大学の「課題解決型インターンシップ」の学生を2週間受け入れました。今年度で2回目となるこの取り組みは、学生が地域の現場に入り、実際の課題に触れながら解決策を考える実践型のインターンシップです。

今回は、志布志市の概要や移住支援を学ぶことからスタート。大隅地域の移住促進会議への参加や、市内施設・地域活動の視察を通じて、志布志の暮らしや地域の現状について理解を深めてもらいました。



▲鹿児島大学工学部3年 森さん

実践活動では、お試し移住ハウスをテーマに、施設の清掃や設備確認、新たな候補物件の内覧・写真撮影、間取り図の作成、家電等の価格調査などを実施。「自分が移住希望者だったら」という視点から、施設的环境づくりや情報発信についても考えてもらいました。地域の皆さんも、普段なかなか接する機会のない大学生との触れ合いを楽しまれていました。

最終日には、2週間の滞在や活動で気づいた地域の課題を整理し、自分なりの解決案をプレゼンテーションとして発表。学生にとっては地域で考え、行動し、伝える力を磨く機会となり、私たちにとっても若い世代の視点から地域を見つめ直す機会となりました。

また、別の機会には市内の他事業所で活動する学生との交流もあり、それぞれの経験や気づきを共有しました。今後も鹿児島大学に限らず、さまざまな学校や学生との連携を広げ、地域の課題解決と学生の学びの双方につながる取り組みを続けていきたいと思っています。

必見！「幻の城 松山城」
大隅の國やっちく松山藩
第 35 回秋の陣まつり

総司会 岩崎 弘志

まつり内容

奉納武者行列・さむらい鍋
山積み野菜の大盤振る舞い
通行手形（先着 1,000 名配布）
こんにゃく・甘酒無料配布
中村郷土芸能
田中あいみ 歌謡ショー
ほか ステージ披露など

会場イベント

子ども陣馬そり競走
やっちくサスケ
3×3 バスケットボール大会
充実の子ども広場

◆ ホームページも
右の二次元コード
からご覧ください



■ 問い合わせ先：

松 総務市民課内
（秋の陣まつり実行委員会）
TEL 487-2111（内線 323）



スマホ相談所 & スマホ講座を開催します

【10・11 月開催分】※ 11 月は 11 月 11 日（水）までの開催日程です

スマホ相談所		スマホ講座	
日 時	場 所	日 時	主な内容
10 月 16 日（金）10 時～13 時	志ふれあい交流館	10 月 16 日（金）10 時～12 時	パスキーとキャッシュレス決済
10 月 25 日（日）10 時～17 時	サンポートしづしアピア	11 月 6 日（金）13 時～15 時	スマホの大掃除とストレージ整理術
11 月 5 日（木）9 時～12 時	有明地区公民館	開催場所 10 月 16 日（金）市文化会館 1 階多目的室 11 月 6 日（金）志ふれあい交流館 定員 20 人 参加費 無料 事前予約制です	
11 月 7 日（土）10 時～13 時	志ふれあい交流館		

電話 / カメラ / LINE / 動画 / 地図 / キャッシュレス決済
など、スマホの操作方法全般について対応します。
※ 事前予約不要・相談料も無料です

■ 申込・問い合わせ先：

● 合同会社カケルドット 戸上 TEL 090-1732-1448



知って納得！

国民健康保険

■問い合わせ先：

健康長寿課 健康増進グループ

TEL 472-1111（内線 251 ～ 253）

国民健康保険の財政は危機的状況です

本市の国民健康保険の財政状況は平成 30 年度以降、保険税を据え置いているとともに、被保険者数の減少などによる保険税の収入減や、医療技術の高度化などによる医療費の増加などにより、**令和 4 年度以降は実質単年度収支で赤字が続いており**、危機的状況になっています。

被保険者数は 10 年で約 3,000 人減少しています。また、74 歳までの市人口に対する加入割合も 10 年で 6 % 減少し、約 3 割になっています。

被保険者の約半数は 65 歳から 74 歳までの前期高齢者になります。

0 歳～ 14 歳 8 %

15 歳～ 64 歳 43 %

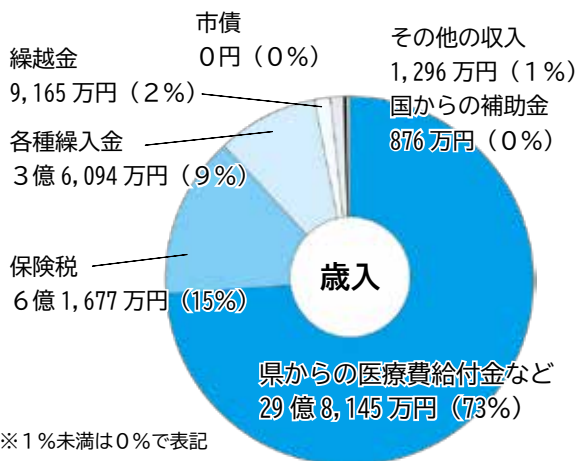
65 歳～ 74 歳 49 % ※令和 8 年 6 月時点

年度	1 人当たり医療費
平成 26 年度	351,825 円
令和元年	429,444 円
令和 6 年度	478,823 円

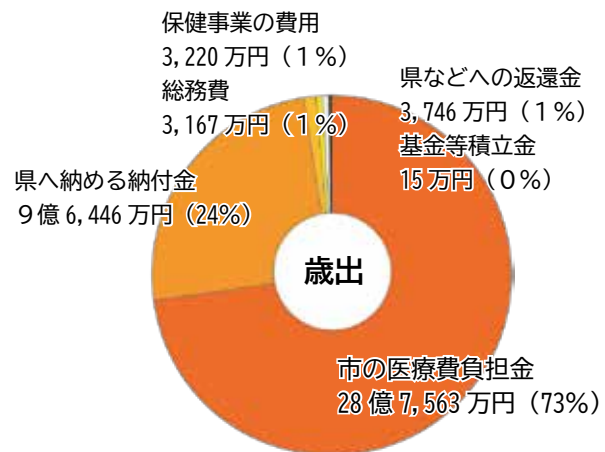
▲ 10 年で約 13 万円増

令和 7 年度決算状況

歳入総額 40 億 7,253 万－歳出総額 39 億 4,157 万＝形式収支額 1 億 3,096 万円

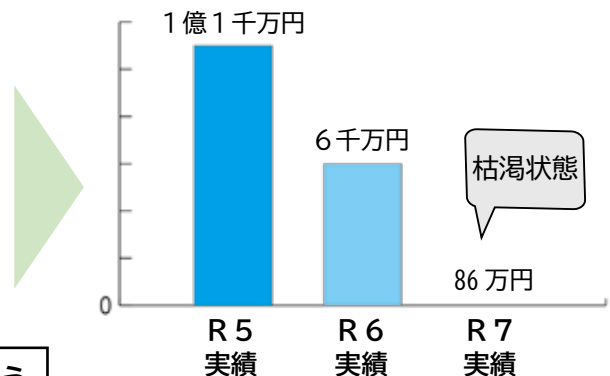


※ 1 % 未満は 0 % で表記



国保基金（国保会計の貯金）の状況

市国保基金は、国保会計の財源不足などに備えて積み立てられる貯金で、令和 6 年度に 5 千万円、令和 7 年度も残額を取り崩したため基金はほぼ枯渇状態となっています。



特定健診を受けて、生活習慣病を予防しましょう

生活習慣病を発症し、予備軍に該当する人は男女とも 40 歳以上から増加します。初期の生活習慣病は自覚症状がないことが多く、いつの間にか病気が進行してしまう危険があるため、1 年に 1 回特定健診やがん検診を受診し、生活習慣病予防や早期の発見・治療につなげることが重要です。

生活習慣病等一人あたり医療費	
特定健診【受診者】	3,314 円／月
特定健診【未受診者】	13,850 円／月

お知らせ

志布志市国民健康保険子育て世帯支援給付金のご案内

現在実施されている未就学児の国民健康保険税の軽減措置と併せ、さらなる子育て世帯への支援の一環として、国民健康保険のうち未就学児に係る均等割額分を子育て世帯支援給付金として支給いたします。

対象者 令和8年7月1日において、令和2年4月2日から令和8年7月1日までに生まれた市国保の被保険者がいる世帯で、令和8年度分の国民健康保険税の納付を要する世帯の世帯主。

対象となる方には、国民健康保険子育て世帯支援給付金のご案内を10月下旬に送付予定です。

■問い合わせ先

健康長寿課健康増進グループ
Tel 472-1111
(内線250・254)

10月は土地月間です

安心して暮らしていくためには、適正な土地の利用が大

切です。周辺の方々の生活や自然環境を守るため、一定面積以上の大規模な土地を売買などで取得した場合、届出が必要です。

届出が必要な取引面積

- 都市計画区域内5千㎡以上
- 都市計画区域外1万㎡以上

届出方法

契約（予約を含む）を締結した日から起算して2週間以内に、土地の所在する市区町村役所の国土利用計画法担当窓口へ届出をお願いします。

▼詳細はこちら



■問い合わせ先

建設課都市計画グループ
Tel 472-1111
(内線465・467)

志布志運動公園屋内温水プールの休館について

メンテナンス作業に伴い、以下の期間は休館となります。

休館期間 10月27日（火）～29日（木）

■問い合わせ先

教育委員会生涯学習課
社会教育グループ
Tel 472-1111
(内線331・333)

- 志布志運動公園体育館
Tel 473-2551

悠志学園学校説明会

学びの多様化学校 悠志学園へ令和9年4月からの転入学を検討している児童生徒、保護者を対象とした学校説明会を行います。

日時 10月22日（木） 18時30分から

場所 市文化会館1階多目的室
対象者 市内在住または市内転入予定で、悠志学園への転入学を検討している方（児童生徒・保護者）

■問い合わせ先

教育委員会学校教育課
学校教育グループ
Tel 472-1111 (内線321)

鳥インフルエンザの防疫対策を徹底しましょう

10月から防疫対策強化期間です。10月以降は、渡り鳥

の飛来に伴い、鳥インフルエンザの発生リスクが高まります。近年、県内や隣県宮崎県においても、養鶏場や野鳥から鳥インフルエンザウイルスが確認されています。

本市における鳥インフルエンザの発生・まん延を防止するため、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

市民の皆さまへ

- 野鳥やその排せつ物には、できるだけ触れないでください。
- 死亡した野鳥を見つけても、素手で触れないでください。
- 野鳥の排せつ物を踏んだ場合は、靴底を洗浄・消毒してください。

● 同じ場所で多数の野鳥が死亡している場合は、速やかに家畜保健衛生所又は市役所に連絡してください。

鳥類を飼養している方へ

愛玩用で飼養している方も、防疫対策の徹底をお願いします。野鳥が飼育場所に侵入しないよう防鳥ネットを設置するとともに、飼育場所や器具を清潔に保ち、定期的に消毒してください。また、飼養し

ている鳥に死亡羽数の増加や元氣・食欲の低下などの異常が見られた場合は、速やかに獣医師や家畜保健衛生所などへご相談ください。

鳥インフルエンザの発生・まん延防止には、皆さま一人ひとりの防疫意識と取り組みが重要です。ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先

曾於家畜保健衛生所
Tel 487-2351

市の窓口

飼育する鶏の異常を発見
農政畜産課畜産グループ
Tel 474-1111

(内線173・174・175)

死亡した野鳥を発見

耕地林務課林務グループ
Tel 474-1111 (内線143)

10月は木材利用促進月間

日本は国土の約7割が森林を占める、世界でも有数の森林国です。資源量は年々増加していますが、木材利用は十分に進んでいないのが現状です。木材の利用と、適切な植樹によって、森林が持つ多面

的な機能が発揮され、地球温暖化の防止にもつながります。

林野庁は10月を「木材利用促進月間」として、木材の利用を通じて持続可能な社会の実現を呼びかけています。

市では、地球温暖化対策の取組を促進するため、「志布志市森林炭素マイレージ交付金」事業を実施しています。

この事業は、市内に木造建築物を建て、CO2固定量認証を受けた市内の建築主が行う森林吸収源対策に寄与する行為に対し、交付金を支給するものです。申請方法など詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ先

市 耕地林務課 林務グループ
TEL 474-1111（内線144）

●鹿児島県最低賃金が1090円に改定されます

鹿児島県最低賃金は、10月25日から時間額1090円となります。この最低賃金は、鹿児島県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

■問い合わせ先

鹿児島労働局賃金室

TEL 099-223-8278

志布志市地域福祉推進大会

日時 11月21日（土） 10時から
場所 市文化会館

内容 表彰、講演（財産を大切な人につなぐために）

■問い合わせ先

●志布志市社会福祉協議会
TEL 472-1800

かごしま出会いサポートセンター登録閲覧・その他のご相談窓口開催

結婚を希望する独身の方を対象に、会員登録制のマッチングシステムでお引き合わせを行う「かごしま出会いサポートセンター」の出張窓口を開催いたします。

登録や閲覧を希望する方、また入会についてのご相談の方のご予約もお待ちしております。

日時 11月7日（土） 9時50分～16時（最終予約15時10分）

場所 市文化会館2階集會室4
対象 結婚を希望する20歳以上の独身男女で、スマートフォンもしくはパソコンの

メールアドレスをお持ちの方で利用できる方

定員 10人（完全予約制）

登録料 1万円（2年間有効）
持ってくるもの 登録希望の方は当日は登録料の他に、次のものが必要となります。

① 本籍地の市町村長が発行する独身証明書または戸籍抄本（3カ月以内に発行されたもの）

② 写真付き身分証（運転免許証、マイナンバーカードなど）

③ ①②の原本およびコピー各1部

④ 写真1枚～2枚（3カ月以内に撮影したものでし判の大きさのもの。1枚は上半身の写真・2枚登録される場合、2枚目は全身写真でも可）

予約締切 開催日前日

予約方法 登録・閲覧はホームページにてご予約ください。その他のご相談はお電話でお問い合わせください。

▼予約はこちら

■問い合わせ先

かごしま出会いサポート

センター ※木・金曜日は休み
TEL 099-208-1150

犬・猫里親さがしの会

不幸な犬や猫がいなくなり、殺処分ゼロになることを願って活動しています。里親を探している方、里親になりたい方のご参加をお待ちしています。

日時 11月8日（日） 11時～15時

場所 市多目的イベント広場（JR志布志駅隣）

里親になるための条件

● 家族として終生、大切に

お世話してくださる方

● 里親が決まったら、双方に

手続き料千円が発生します

● 不妊・去勢手術が済んでい

ない子の里親さんからは、

犬1万円、猫5千円の預かり金をいただき、手術終了後にお返しします

● 里親を探したい方は、事前にご連絡ください

■問い合わせ先

● 犬・猫と共生をめざす志布志
TEL 080-5268-3203

消費生活

「＋」から始まる電話にご注意！

国際電話を利用した特殊詐欺が増えています

「＋1」「＋44」など「＋」から始まる知らない番号から電話がかかってきたことはありませんか？

近年、このような国際電話番号を利用した特殊詐欺が増えています。犯人は、電話会社や警察などを名乗り「料金が未納になっています」「あなたの電話が犯罪に使われています」などと言って、不安をあおり、お金や個人情報情報を騙し取ろうとします。

【知らない国際電話には要注意】

「出ない・かけ直さない」とが大切です。

もし電話に出てしまっても、お金を要求されても払わない。

● 暗証番号や個人情報情報を伝えない。

● 相手の指示に従わず、電話を切るようにしましょう！

固定電話は国際電話の発信・着信を無償で休止できます。

スマートフォンは、携帯電話

話会社の着信拒否サービスや迷惑電話アプリなどを活用しましょう。

特殊詐欺は高齢者だけでなく20〜30歳の被害も増えています。「自分は大丈夫」と思わず、日頃から対策しておきましょう。「おかしいな」と思ったら、一人で悩まずご相談ください。

■ 問い合わせ先

● 消費者ホットライン

Tel 188 (局番なし)

● 志布志市消費生活センター

Tel 472-1192

住宅

市営住宅空家情報

募集件数

有明地区11件 松山地区17件

志布志地区4件

申込締切 住宅によって締切

日が異なりますので、お問い合わせください。

■ 問い合わせ先

■ 建設課担当

Tel 474-1111 (内線153)

■ 産業建設課 産業建設グループ

Tel 487-2111 (内線254)

募集

■ 建設課 建築住宅グループ
Tel 472-1111 (内線466)

「ANYTHING GOES FESTIVAL 2026

〜なんடன் やってみっが！

見け行っが！」出演者募集

市内の学校に通っている学

生の皆さんが、日頃から取り

組んでいることを発表する

ANYTHING GOES

S (なんでもあり！) なフェ

スティバルです。バンド、ダ

ンス、歌、漫才、意見発表な

ど、あなたの勇姿を文化会館

のステージで披露してみませ

んか。

日時 12月6日(日) 13時開演

※リハーサル 同日午前8時から

場所 市文化会館

募集期間 11月13日(金) まで

左の二次元コードからお申

し込みください。

▼申込はこちら



■ 問い合わせ先

■ 教育委員会生涯学習課

社会教育グループ

Tel 472-1111 (内線335)

スポーツdeヨガ

レインボー424スポーツ

クラブ主催で毎月第2日曜日

に市内各所で開催しています。

日時 11月8日(日) 10時〜11時

場所 有明コスモスロード

定員 先着10人

参加費 千円

準備するもの 飲み物、タオル、ヨガマット(持っていない方は300円でレンタルできます)

申込期限 11月6日(金) まで

申込方法 次の二次元コード

または電話にてお申込みくだ

さい。

▼申込みはこちら

レインボー424スポーツ

クラブ(志布志体育館内)

Tel 099-478-9100

▼申込みはこちら



志布志まちなか交流さんぽ参加者募集！

志布志のまちなかを歩きながら、いつもの景色に隠れた歴史や魅力を見つけてみませんか？「おおすすめ巡歴舎」さんのガイドで、志布志の歴史やまちなかを巡ります。途中には「まち観察ミッション」など、参加者同士で楽しめる仕掛けも！

まち歩きのアとは、みんな

でランチを楽しみながら交流

します。

日時 11月14日(土) 10時〜

12時30分

場所 多世代交流施設

「こころば周辺」

対象 10人程度(20歳以上39

歳以下の市内を中心とした方)

内容 志布志まちなか散歩・

交流ミッション・ランチ交流

申込締切 左の二次元コー

ドにてお申込みください。

▼申込みはこちら



■ 問い合わせ先

● 市移住・交流支援センター

エスプラネード

Tel 099-401-0405

職業訓練受講生募集

ビジネスキャリア実践科K②

訓練期間 12月16日(水)〜

令和9年3月15日(月)

月〜金曜 9時〜15時50分

場所 (有)スカイピーシー

(鹿屋市寿7丁目8-50 矢

野ビル3階)

Tel 090-2850-9666

募集定員 15人

受講料 無料(テキスト代や

保険料は自己負担)

募集期限 11月19日(木) まで

■ 問い合わせ先

● ハローワーク大隅

Tel 099-482-1265

● 鹿屋高等技術専門学校

Tel 099-444-8674

大福ジャパニアスリートセン

ター大隅からのお知らせ

①走り方教室

日時 11月7日(土) 14時〜

16時(1〜3年生)

場所 大福ジャパニアスリー

トセンター大隅
 料金 千円 定員 30人
 募集期限 当日まで受付可能
 指導者 アーバンウェルネス
 クラブエルグ鈴木章介氏

②ミズノ流忍者学校
 好きなお面を作って、忍者
 の修行をしながら楽しく体を
 動かします。

日時 11月1日(日)
 【1部】 3歳～5歳
 10時30分～12時
 【2部】 年長～小学2年生
 ※3年生は要相談
 13時30分～15時
 場所 大福ジャパンスリー
 トセンター大隅
 料金 千円
 定員 各20人(先着順)
 募集期限 10月31日(土)
 ■問い合わせ先…
 ●大福ジャパンスリー
 センター大隅
 TEL 099-477-1102

TOPIC

農業委員を募集します

志布志市農業委員会農業委員の任期満了に伴い、令和9年4月1日からの3年間、農業委員として活動される方を募集します。

- ◆募集人数 定員 20人
- ◆任期 令和9年4月1日から令和12年3月31日までの3年間
- ◆身分 志布志市の特別職の非常勤職員
- ◆職務内容
農地の権利移動許可および農地転用の審査業務、農地利用の最適化の推進、耕作放棄地の解消指導など
- ◆委員報酬 月額 50,600円
- ◆受付期間
10月26日(月)から11月30日(月)※必着
(土日祝日を除く8時30分から17時15分まで)

◆選考方法
志布志市農業委員会委員選考委員会を開催し、提出された書類などをもとに選考します。なお、必要に応じて面接などを行う場合があります。

◆推薦・応募の方法

推薦・応募の様式は、農業委員会事務局に準備しています。また、市ホームページからもダウンロードすることが可能です。提出については、記入した様式・添付書類のほか、本籍地記載の住民票を持参または郵送ください。なお、提出書類の返却は行いません。



▲現地調査の様子



▲定例総会の様子

■提出・問い合わせ先：
 農業委員会 事務局
 TEL 474-1111 (内線 221)

推薦・応募	提出書類	推薦方法
個人から推薦を受ける場合	委員候補者推薦書(農業者等用)	農業者など3人以上が連署
団体などから推薦を受ける場合	委員候補者推薦書(団体等用)	各団体代表者が署名
自ら応募する場合	委員応募書	—

国民健康保険医療費状況(令和8年7月分)

医療費総額	304,132,000円	医療費1人当たりの負担内訳	
国保加入者数(6月末)	6,594人	市(国保)負担額	40,643円 (全体の約88.1%)
1人当たりの医療費 (医療費総額/国保加入者数)	46,123円 (前年同月比9.30%増)	個人負担額	5,480円

◆資源ごみの新たな出し方について

牛乳パックや段ボールの出し方の選択肢が増えましたのでご紹介します。

●牛乳パックやジュースパックなどで内側が白いもの

これまですべての牛乳パックやジュースパックを「切り開いて」出していました。今後は次の方法でも回収可能となりました。

1 よく洗い、乾かす。（洗って乾かす）

工程は、これまで通り）

2 牛乳パックの1つを箱状のまま残す。

3 他の牛乳パックを折りたたむ。

4 折りたたんだパックを、箱状のパックの中に詰めて、まとめて出す。



▲牛乳パック

●段ボール※断面にストロー状の空洞がある紙

これまで段ボールは、付着物（金属・ビニール・ガムテープ類）を取り除き、紙ひもで束ねて出すようお願いしていましたが、再資源化事業者との連携により、リサイクルの品質を保ちつつ、より手軽に出せる「箱入れ方式」が可能となりました。なお、道具を使用しないと外せない金属を除き、ビニールなどは必ず取り除いてください。



▲段ボール

◆10月は食品ロス削減月間です

令和元年度に施行された「食品ロスの削減の推進に関する法律」により、毎年10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は「食品ロス削減の日」として定められています。

日本の食品ロス量は年間約461万トン（令和6年度推計）発生しています。これは、日本の人口1人あたり毎日おにぎり1個分（102g）を捨てている計算になります。「もったいない」の心を大切にし、できることから食品ロス削減に取り組んでみませんか。

◆実践しよう！3010運動

宴会などでは、提供された料理の2割近くが食べ残されていて、その量は、食堂・レストランでの昼食の約8倍にもなります。

3010（さんまる・いちまる）運動とは、忘・新年会などの宴会の席から食品ロスを減らしていく取組であり、乾杯後の30分間と終了前10分間は自席で料理を楽しむことにより、食べ残しによる食品ロスを減らす運動です。宴会時などは、全体で「残さず食べきる」を目標に掲げ、次のことに取り組みましょう。

1 参加者に合わせた店舗・メニュー選定と、食べられる量（適量）の注文を心がける

2 乾杯後、食べ始めてから30分間は席を立たず料理を楽しむ

3 終了前10分間は自分の席に戻り、残っている料理を楽しむ



出典：消費者庁

親子健康カレンダー（10月・11月）

※ これまで使用していた会場が改修工事で使用できないため、令和8年度健診会場はやっちくふれあいセンター（松山町）に変更となります。

パパママ教室（要予約）		【受付】 9：15～9：25
11月21日(土)	：やっちくふれあいセンター	
ママと妊婦さんの“ほっと”カフェ 【時間】 10：00～12：00		
10月8日（木）、11月12日（木）：はぐくみランド		
2～3カ月児相談		【受付】 9：30～9：45
11月18日（水）	：やっちくふれあいセンター	
育児相談		【時間】 10：30～12：00
10月20日（火）、11月18日（水）：やっちくふれあいセンター		
育児学級		【受付】 9：30～9：45
10月23日(金)、11月17日(火)：やっちくふれあいセンター		
1歳児相談		【受付】 9：30～9：45
10月20日（火）	：やっちくふれあいセンター	
1歳6カ月児健診		【受付】 13：00～13：15
10月21日(水)	：やっちくふれあいセンター	
2歳6カ月児歯科検診		【受付】 13：00～13：15
11月12日（木）	：やっちくふれあいセンター	
3歳児健診		【受付】 13：00～13：15
11月11日（水）	：やっちくふれあいセンター	
5歳児健診		【受付】 13：00～13：15
10月14日（水）	：やっちくふれあいセンター	



日曜・祝日当番医



10月

4日	平川やの胃腸内科	（内科）	TEL 472-0145
11日	みやじクリニック	（内科・放射線科・呼吸器科・胃腸科）	TEL 471-5000
12日	さくらやまクリニック	（泌尿器科・内科）	TEL 472-1100
18日	石神診療所	（内科・皮膚科）	TEL 474-0107
25日	松下医院	（内科・外科）	TEL 472-1124

11月

1日	藤後クリニック	（内科）	TEL 472-1237
3日	山下クリニック	（内科・外科）	TEL 487-9001
8日	しぶしあおぞら小児科	（小児科）	TEL 478-7772
15日	はまさき耳鼻咽喉科	（耳鼻咽喉科）	TEL 473-3387
22日	陽春堂内科診療所	（内科）	TEL 472-5511
23日	えびはら皮膚科	（皮膚科）	TEL 478-0370
29日	手塚クリニック	（内科・外科）	TEL 472-5565

- 大隅広域夜間救急センター電話相談
TEL 0994-45-4119
- 鹿児島県小児救急電話相談
8000 またはTEL 099-254-1186
- 曾於医師会夜間急病センター
TEL 099-482-5899
- 都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関
TEL 0986-23-5555（テープ案内）

※ 母子健康手帳を
もらうためには
事前申込が必要
です。



申込はこちら



肺がん検診のお知らせ

肺がんは、初期段階では特有の症状が出ないことが多く、進行後に症状が出るが多いため、早期発見が非常に重要です。40歳を過ぎたら、年に1回は定期的な検診を受けることをお勧めします。

◆ 対象者

市内に住所を有する方で、令和9年4月1日現在で40歳以上の方 ※今年度中に市の集団健診で胸部レントゲンによる肺がん検診を受診された方は受診できません。

◆ 自己負担額

100円（70歳以上の方は無料）

※ 生活保護世帯、市県民税非課税世帯の方は減免申請により無料となりますので、本人確認ができるもの（運転免許証、マイナンバーカード）をお持ちください。

◆ 日程

松山地域	10月26日（月）～10月28日（水）
有明地域	11月11日（水）～11月13日（金） 11月16日（月）～11月17日（火）
志布志地域	11月18日（水）～11月20日（金） 11月24日（火）～11月27日（金）

- 各地域を巡回して検診を行います。
詳しい日程につきましては、市から送付される受診票をご確認ください。（9月下旬から順次発送しています）
- 検診をご希望の方で、お手元に受診票が届かない場合は、ご連絡ください。

■ 問い合わせ先： 健康長寿課 健康増進グループ
TEL 472-1111（内線 259）

図書館へ行こう。

一冊の本との出会いがあなたの人生を変える

◆ おすすめの新作



「星の集う場所」

伊藤 佐風 // 著 小学館

南極観測隊への派遣を打診された植野。数々の訓練を経て南極に向かうが、「今年の調査計画には、何か裏がある」と聞かされ…。『日本ドラフト文学賞』発、絶賛のデビュー作。新感覚・冒険ドラマ！

【一般】

「さよなら、探偵」 綾崎 隼 // 著 ポプラ社

「山上のフェイク」 潮谷 駿 // 著 光文社

【児童】

「星の台所」 落合 由佳 // 著 講談社

「バック ぼくたちの小川をすくえ！」

アンソニー・マゴワーン // 作 尾崎 愛子

// 訳 はた こうしろう // 絵 岩波書店

「にじのたね」

ボコヤマ クリタ // 作 アリス館

開館時間 平日9時～19時（土日・祝日は18時まで）

■問い合わせ先：志布志市立図書館 TEL 472-3322

図書館からのお知らせ

いずれも志ふれあい交流館ホールで開催します。

※都合により日程・内容など変更する場合があります。

- 赤ちゃんおはなし会 11時から
【10月】16日（金）、【11月】6日（金）
- 本館おはなし会 10時30分から
【10月】25日（日）
- 本館アニメ上映会 14時30分から
【10月】18日（日）、【11月】1日（日）
※11月1日は学習室で行います。
- ブックリサイクル
【10月】31日（土）、【11月】1日（日）、3日（火）
- 本の病院 10時から11時30分まで
【10月】25日（日）
図書館本館カウンターにて開催します。
- 休館日（毎週月曜と第3水曜）※月曜祝日の場合は火曜
【10月】19日、21日、26日
【11月】2日、9日、16日、18日、24日、30日

◆ しぶし電子図書館【今月の作品紹介】



いつもの紅茶がもっとおいしくなる本
時事通信出版局 保科 健一 著



異世界フルコース
玲子 作 しまりす 廣嶋 絵
さち // 絵 KADOKAWA

「しぶし電子図書館」へアクセスしてみてね！

朝読書などに最適な「読み放題」の児童書や、読み上げ機能の付いた本などもあります。幅広いジャンルの「雑誌読み放題サービス」も展開中！



あなたの声をこれからの志布志市の未来づくりに

本市では、将来のまちづくりや、移住、Uターン、二拠点居住、関係人口の拡大に向けた施策の充実に向けて、市外にお住まいの志布志市出身者の皆さまを対象としたアンケートを実施しています。

「なぜ志布志市を離れたのか」、「今の暮らしで感じていること」、「将来、志布志市との関わり方をどう考えているか」など皆さまの率直な本音をぜひお聞かせください。

いただいた回答は、これからのまちをつくる大切なヒントとして、新しい補助金や支援メニューの検討に直接活用します。

市内在住の方は、現在、市外に住んでいるご家族、ご友人の方々にお声かけのご協力をお願いします。

これからの本市のために、ぜひ皆さまの力をお貸しください。

■問い合わせ先：志総合政策課 政策推進グループ TEL 472-1111（内線 441・442）



小規模特認校で学びませんか《令和9年度特認校生募集》

◆ 小規模特認校制度

小規模校の特性を生かし、心身の健康増進とともに、自然に触れる中で学ぶ楽しさと豊かな人間性を育みたいと希望する保護者・児童に、特認校として指定した学校への入学を特例的に認める制度です。

ただし、特認校へ転入学することにより、本来就学すべき学校の学級数が減少する場合は、許可しないこととしています。

◆ 募集人数

- 田之浦小学校 継続9人 新規8人程度
- 森山小学校 継続10人 新規8人程度
- 潤ヶ野小学校 継続13人 新規8人程度

◆ 対象児童

志布志・香月・安楽・有明・通山小学校区内の児童

◆ 特認期間

4月から翌年3月までの1年間。更新は妨げません。

◆ 申込方法

申請書類（各特認校に備付または市ホームページからダウンロード）に必要事項を記入して、入学を希望する小学校に提出してください。

◆ 募集期間

11月2日（月）～12月11日（金）まで
特認校生決定時期：令和9年2月上旬

◆ その他

- 通学支援補助金があります。
- 特認校生として通学される場合、PTAや地域の行事に積極的に参加していただきます。
- 学校見学希望は、事前に各学校へご連絡ください。

小規模特認校紹介

二次元コード：各学校ホームページ

田之浦小学校



学校紹介

自然豊かで落ち着いた学習環境の中で、子どもたちは明るくのびのびと学んでいます。地域の方々のご協力による野菜や果物の栽培・収穫体験や神楽の継承活動、ICT機器を活用した個に応じた学習などを通して、心豊かでたくましく、思いやりの心をもつ子どもを育てます。

一日体験入学 12月4日（金）

■問い合わせ先：

田之浦小学校 TEL 479-1618

森山小学校



学校紹介

小規模校ならではの一人ひとりの学びに寄り添ったきめ細やかな教育を目指している温かい雰囲気 학교です。森山太鼓や交流学習（鹿屋農高・志布志高）、自然体験活動を通して、「大好き自分 大好きみんな 大好き森山」と言える児童を育て、自己肯定感・効力感を養います。

一日体験入学 12月3日（木）

■問い合わせ先：

森山小学校 TEL 479-1616

潤ヶ野小学校



学校紹介

緑豊かな環境の中で明るく楽しく学んでいます。緑の少年団活動、川遊び、ホタル鑑賞会、サツマイモ栽培など、潤ヶ野小ならではの体験を大切に、子ども、教師、保護者、地域が「共に輝く」学校です。小人数教育によるICTを活用した主体的な学びにも力を入れています。

一日体験入学 12月1日（火）

■問い合わせ先：

潤ヶ野小学校 TEL 479-1314

■問い合わせ先：☎教育総務課 総務施設グループ TEL 472-1111（内線 313）

キラリ青春



Q. 現在のお仕事について教えてください。

A. 鹿児島県大隅地域振興局志布志市駐在機関にて、志布志港の港湾施設の整備・維持管理を行い、志布志港をより安全・快適に利用できるように、業務をしております。

Q. 趣味や好きなことは？

A. 趣味は車でドライブに行くことです。休日は家で過ごすよりも出かけることが多く、温泉巡りやおいしい飲食店を探して楽しんでいます。

Q. これからの目標・夢は？

A. 志布志市駐在に赴任して3年目になりました。まだまだ学ぶことばかりですが、土木技師としての知識と経験を生かし、地域の暮らしと志布志港の発展に貢献できるよう日々努めています。

陸 さん (24 歳)
鹿屋市

大きくなあれ



投稿は
こちらから



しすい
紫慧ちゃん(4歳)
志布志町安楽



まれちゃん(1歳)
有明町野井倉



ゆいな
結菜ちゃん(2歳)
有明町野井倉

ご家族からのメッセージ！

歌とダンスが大好きで思いやりのあるしすいくんがみんな大好きです。これからも、優しく元気でいてくれたらママとパパは幸せです。いつも幸せと笑顔をありがとう。大きくなってね。

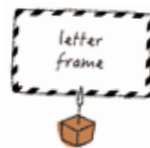
ご家族からのメッセージ！

絵本を読んでもらうのが大好きなまれちゃん。いつも元気いっぱい、パパとママにたくさんの笑顔と幸せを届けてくれてありがとう。これからも毎日楽しく、元気にすくすく育ってね。

ご家族からのメッセージ！

周りのみんなを笑顔にしてくれるゆいながママもパパも大好きです。お医者さんになりたいという夢、とても素敵だね♡人を助けてあげられる優しい女の子でいてください。ずっと応援しているよ！

市民のこえ



● 熊本地震による被災地へのトイレカー派遣、感動しました。トイレを我慢する為、水分を控えて体調を崩される方がいると聞いていたので素晴らしい支援だと思っています。職員の皆様も体調には気をつけて頑張ってくださいね。
(PN 匿名希望 60代)

ご協力ありがとうございました。

10月号の記事で、特に良かった記事・分かりにくかった記事があれば教えてください。

良かった：

分かりにくかった：

● 熊本地震からの一日も早い復興を願い、自分なりに復興支援への思いを込めて祈願しました。被災された皆さんが安心して暮らせる日常を取り戻し、平穏な生活を送れるよう願っています。
(PN 匿名希望 70代)

▼ 投稿ありがとうございます。被災された皆さまが一日でも早くもとの生活に戻れることを願っています。またお気遣いのお言葉もありありがとうございます。現地で活動する職員にとっても大きな励みになります。

● 編集者のあとがきみたいなコーナーが私は好きです。
(PN 匿名希望 40代)

▼ ありがとうございます。毎月、どのような内容をお届けしようか悩みながら原稿を書いています。担当してまだ1年目ということもあり、今は取材を通して感じたことを中心にお伝えしています。が、これからは新しい話題や視点も取り入れながら、皆さんに楽しんでいただける編集後記をお届けできればと思っています。これからも市報しぶしを楽しみにしていただけると嬉しいです。

実りの秋、志布志の未来を育てる

市長コラム 下平 晴行

朝夕の涼しさに、秋の深まりを感じる季節になりました。

10月は、農作物をはじめ、地域のさまざまな「実り」を感じる季節でもあります。本市は、豊かな自然と、それを生かして農業・林業・水産業に取り組み皆さん、そして地域を支える商工業や観光、物流・港湾関係の皆さんの力によって発展してきました。

流・貿易の拠点づくりや、農林水産物の高付加価値化など、地域の産業が元気になる取り組みも着実に進めています。

まちづくりは、農産物を育てることと同じです。土を耕し、種をまき、手をかけ、時間をかけて、ようやく実を結びます。これまで築いてきたものを大切にしながら、新しい種もとりとまき、将来の志布志の「実り」につなげていきたいと思っています。市民の皆さまとともに、これからも「志布志らしい」元気なまちを育ててまいります。

こうした地域の力を次の世代へつないでいくことが、これらの市政にとって大切です。特に、若い世代が「志布志で暮らしたい」「志布志で子どもを育てたい」と思えるまちをつくるため、子育て支援や教育、若者の定着、働く場の確保など、「人への投資」をさらに進めてまいります。

また、志布志港を核とした物



お便りお待ちしております

市報しぶしを読んだ感想、今後取り上げてほしい話題や記事、あなたの身近な出来事などをお書きください。

頂いたお便りの一部は、「市民のこえ」に掲載させていただきます。なお、個別の回答はいたしません。寄せられた内容を掲載する際、趣旨を変えない程度に添削することがあります。

お便り・LINE をいただいた方の中から、抽選で読者プレゼントをお送りします。なお、当選発表は発送をもってかえさせていただきます。

郵送の場合は
お手数ですが
85 円切手を
お貼りください

郵便はがき

899-7192

志布志市役所

総合政策課 DX・広報グループ
市報しぶし「読者プレゼント」係 行

(No.250/2026-10)

プレゼント
要・不要

プレゼントの答え
〇〇回

●ご氏名

フリガナ

●年代 代

●ペンネーム

※記入のない場合、「ペンネームなし」で掲載いたします。

●ご住所 □□□ - □□□□

●電話番号 () -

今月のプレゼント

韓国スタンド PONPON で使える
お食事券 1,000 円分
10 名様分

今月のクイズ

〇に入る2文字の答えは、この広報紙のどこかにあります。

Q. 大隅の國 やっちく松山藩 第〇〇回秋の陣まつり？

〇〇回

市公式 LINE で発行日の 19 時にプレゼントの情報と応募フォームを配信

市公式 LINE からの応募 10 月 23 日 (金) 23 時 59 分まで
お便りなどでの応募 10 月 23 日 (金) 消印分まで



一 題 字

志布志小学校 6 年生
ひより さん

習字を頑張っており、賞を取って家族を喜ばせたいひよりさん。体を動かすことが好きで、特にドッジボールや走ることが好きです。

交通事故発生状況

2026 年 8 月末現在累計 (2026 年 1 月～8 月)

【 】は前年比

区 分	鹿児島県	志布志市
発生件数	1533 【 - 55 】	22 【 - 7 】
死者数	20 【 - 5 】	2 【 ± 0 】
傷者数	1710 【 - 68 】	26 【 - 9 】

志

【編集後記】

布志みなとまつりの取材に行ってきた。会場は多くの人でにぎわい、ステージイベントや夜空を彩る花火に大きな歓声が上がっていました。そんな中、私は市報に掲載する花火の写真撮影に挑戦。人や風景の撮影とは違い、花火は一瞬で表情が変わるため、タイミングを合わせるのがとても難しく、撮影中は少し不安な気持ちもありました。それでも、撮影後に写真を確認すると、きれいに撮れた一枚がありホッと一安心。これからも、まちの魅力が伝わる写真をお届けできるように、楽しみながら撮影の腕を磨いていきたいと思っています。(新平)

私 は今回、高齢者学級と読書週間に関する記事を担当しました。実に半年ぶりとなる記事作成にアクセスル全開で、高齢者学級と小中学校など8か所程度取材させていただきました。元氣いっぱい何ったのですが、高齢者学級の活況ぶりに圧倒され、各校の読書に関する取組にメモメモになってしまいました。取材を通して多くの年代の方々と交流し、私自身も得るものが多い貴重な機会となりました。スポーツの秋や読書の秋。取材した皆さんは充実の秋を過ごされています。私は「肉体改造の秋」にしたいと思います。有言実行なるか？(橋川)

このコーナーは
インターネット版では
ご覧いただけません。
ご了承ください。

市の人口

令和8年8月末現在

人口：27,795人（－43人）
男性：13,391人（－28人）
女性：14,404人（－15人）
転入：51人 転出：61人 出生：9人 死亡：42人
世帯数：14,969戸（－30世帯）

志布志港

令和8年7月分

- 貿易船入港隻数：57隻（日本0 外国57）
- 輸出：36億77百万円
前年同月比：120.9%
- 輸入：206億4百万円
前年同月比：139.6%



ケーブルテレビでは、志布志市の話題を市民チャンネル(111ch)で放送しています。

【SBS元気告知板】

更新日 毎月1日・16日
16:50~/20:50~/22:50

【元気アップ体操】

6:54~(座位Ver.)
11:54~(いすVer.)

【8TV情報ナビ】

金曜~日曜
7時/12時/17時/21時/23時

広告

「市報しぶし」に 広告を載せませんか？

1 枠 縦 56mm × 横 90mm 10,000 円

2 枠 縦 56mm × 横 180mm 20,000 円

4 枠 縦 112mm × 横 180mm 40,000 円

■問い合わせ先：

志 総合政策課 DX・広報グループ

TEL 472-1111

56mm

90mm

広告

広告

令和8年度自衛官等採用案内

募集種目		資格	受付期間	試験期日
医科・歯科幹部		医師・歯科医師の免許取得者	10月22日まで	11月13日
一般曹候補生		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	11月20日まで	1次 12月6日 2次 令和9年1月12日～13日 ※いずれか1日を指定されます。
2等陸・海・空士 (任期制自衛官)		18歳以上33歳未満の者 (32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者)	第4回 10月29日まで 第5回 11月2日～26日	受付時又は各自衛隊地方協力本部のホームページにてお知らせします。
陸上自衛隊 高等工科 学校生徒	推薦	男子で中卒(見込)17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者	11月27日まで	令和9年1月9日～11日 ※いずれか1日を指定されます。
	一般	男子で中卒(見込)17歳未満の者	令和9年1月14日まで	1次 令和9年1月23日・24日 2次 令和9年2月11日～12日 ※いずれか1日を指定されます。
自衛隊奨学生		大学、大学院、高等専門学校などで理学、工学、文学または法学を専攻しており、正規の課程を修了する年の4月1日現在26歳未満(大学院在学者は28歳未満)	11月30日～ 令和9年1月29日	令和9年2月20日

■問い合わせ先：● 防衛省 自衛隊鹿児島地方協力本部 大隅地域事務所 TEL 099-482-1405



『しぶし志エフエム』（志布志市提供）は、毎月第2・第4金曜日 午後7：30 と
翌土曜日 午前9：00から15分間、次のFM局で放送しています。（行政告知端末は5ch）

FM志布志

78.1MHz

おすすめFMネットワークHP → <http://www.0033fm.net/>

FMかのや

77.2MHz

FMきもつき

80.2MHz



広告

広告

広告

広告

【暮らしのカレンダー】

10月		
14日	水	
15日	木	●もの忘れ進行予防相談会【有明】※1 (13:30～15:30 有明地区公民館小会議室2) ●行政相談 (10:00～15:00 ㊦4階会議室) ●子ほめの日
16日	金	
17日	土	●「栄光のバックホーム／故 横田選手のあきらめない心」講演会 (13:30～ 市文化会館)
18日	日	●第118回伊崎田相撲大会 (伊崎田学園相撲場) ●2026新酒祭り (10:00～16:00 若潮酒造敷地内)
19日	月	
20日	火	●大隅地区司法書士法律相談 ※2 (13:00～15:00 ㊦2階相談室) ●マイナンバーカード時間外窓口(※要事前予約) (17:15～19:00 志布志庁舎のみ)
21日	水	●女性支援相談室【有明】 (13:30～16:30 有明地区公民館)
22日	木	
23日	金	●まちの健幸ひろば (10:00～18:00 生協コープかごしましづし店) ●こころの相談会【志布志】※3 (14:00～16:00 生協コープかごしましづし店) ●特設人権相談【有明】 (10:00～15:00 有明地区公民館)
24日	土	
25日	日	●マイナンバーカード時間外窓口(※要事前予約) (8:30～12:00 志布志庁舎のみ)
26日	月	●市税等口座振替日(市県民【3期】国保【6期】介護【6期】後期【6期】)
27日	火	
28日	水	●移動年金相談所【志布志】※4 (9:30～15:30 ㊦1階会議室(西))
29日	木	
30日	金	●志布志焼酎フェス2026【初開催】 (17:00～20:30 JR志布志駅隣 多目的イベント広場)
31日	土	

11月		
1日	日	
2日	月	●市税等納付期限(市県民【3期】国保【6期】介護【6期】後期【6期】)
3日	火	●文化の日
4日	水	
5日	木	●地震津波防災訓練 ●いい子の日
6日	金	●よろず支援拠点定期相談会 ※5 (9:00～15:30 ㊦2階相談室)
7日	土	
8日	日	
9日	月	
10日	火	

※1 事前予約制です。㊦地域包括支援センター
Tel 472-1111 までご連絡ください。

※2 事前予約制です。㊦総務課 行政グループ
Tel 472-1111 までご連絡ください。

※3 事前予約制です。㊦健康長寿課 健康増進グループ
Tel 472-1111 までご連絡ください。

※4 事前予約制です。
以下の各庁舎担当窓口までご連絡ください。
㊦市民環境課 市民年金グループ Tel 472-1111
㊦市民税務課 市民税務グループ Tel 474-1111
㊦総務市民課 市民グループ Tel 487-2111

※5 事前予約制です。㊦シティセールス課 おもてなしグループ
Tel 472-1111 までご連絡ください。

今月の納税

- 市県民税(3期) ●国民健康保険税(6期)
 - 介護保険料(6期) ●後期高齢者医療保険料(6期)
- 納期限:11月2日(月) 口座振替:10月26日(月)

令和8年度

差押えを実施した件数

滞納処分等実施状況

(令和8年4月～8月)

102件

【差押えの内容】

債権 10件 給与 1件 不動産 0件 預貯金 91件

「チョイソコしづし」が3台で運行します

今回の増車は、利用者の増加や予約状況を踏まえ、「予約の取りやすさが改善されるか」など、3台での運行による効果を検証するものです。

実証運行期間 令和9年3月31日まで **運行車両** 2台→3台

期間中の利用・予約状況などを検証し、令和9年度以降の運行体制を検討します。

※ チョイソコしづしを利用をするには事前の会員登録が必要です。登録は二次元コード
または市役所本庁・各支所の窓口で受け付けています。



■問い合わせ先：㊦総合政策課 地域政策グループ

Tel 472-1111 (内線 443・444)

